

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年5 月15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (12)	重度化や終末期の方針について検討中であり体制が整っていない状態の為 今後ホームで対応できるケアについて文章にし家族に説明、同意を得るようにしていく必要がある	重度化、終末期ケアのホームとして出来る対応を整えて行く	家族の意向を聞く。 ホームで出来るケアについて説明文を作る。 家族への説明をする。 同意を得る際にサインをもらうようにする。	6ヶ月
2	35 (1 3)	災害時に必要な食料や衣類などの備蓄がされていないため備品を準備する等非常時の体制を確立する必要がある	非常時に必要な体制を確立する	食料や衣類などの準備をする。 いつでも持ち出せるように職員全員がわかるようにしておく。 設備の点検。	3ヶ月
3	4 (3)	現在の運営推進会議は地域の役員の方や行政の方、家族の方に参加してもらっているが、今後は医療の観点からの意見を取り入れサービスの向上を図る為医療関係職種の参加や、防災関係者の参加等多様な意見が得られる会議にしていく必要がある	運営推進会議にあらゆる方面からの参加をしてもらうように呼びかけて行く	消防署の職員さんや、施設内の看護師へ会議な参加してもらえるように呼びかけて行く。 主治医からの意見を聞き会議時に家族に伝えて行く。	6ヶ月
4	40 (1 5)	食事を楽しんでもらえるような工夫や家族の安心に繋がるような支援が必要	楽しく食事が出来るように工夫したり、家族に様子を伝えることで安心してもらえるようにして行く	食事のメニュー表を掲示しいつでも見えるようにする。 毎食時前にメニュー読み上げる。 メニュー表や食事の風景を写真にし毎月のお便りに同封する。 おやつ作り等考え参加をしてもらう。	2ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。